

平成30年度秋季 栃木市奨学生募集案内

栃木市では、平成 30 年秋に高等学校、大学等に入学する方、または在学している方で、経済的理由により修学が困難な方に奨学金をお貸しします。

1 対象者

学校教育法で定める高等学校、高等専門学校、専修学校、短大、大学に進学する方または在学の方

2 応募資格（以下のすべてを満たすことが条件です。）

- (1) 申請時において、扶養者が本市に6ヶ月以上居住する方、または市内の高等学校・大学等に在学する方
- (2) 経済的理由によって修学が困難な方
- (3) 修学の意欲があり、かつ、品行方正である方
- (4) 奨学金に類する他の学資貸付を受けていない方
- (5) 確実な連帯保証人を付することが出来る方
(ここでいう連帯保証人とは、なんらかの理由により卒業後奨学生本人が、奨学金の返還が出来なくなった場合に、奨学生に代わって奨学金を返還していただく義務を負う方です。保護者1名と本市在住で奨学金申請者と別世帯の方1名で、それぞれ市税を完納している方をお願いします。)

3 受付期間

平成30年6月20日(水)～平成30年7月27日(金)

(入学が決定していなくとも、この期間内にお申込み下さい。なお、書類が整わない場合はご相談ください。)

4 募集人員 若干名

5 奨学金貸付額

(月額)

高等学校・高等専門学校・専修学校		12,000円
高等専門学校(第4学年以上及び専攻科) 専修学校専門課程 短期大学 大学	自宅通学	30,000円
	自宅外通学	40,000円

6 貸付期間

平成30年10月～正規の最短修業年限

7 提出書類

- ・奨学金貸付申請書
 - ・奨学生推薦書(中学校長、高等学校長、大学長等の署名及び押印のあるもので、未開封のものに限る。)
- ※高等学校卒業程度認定試験合格者は推薦書にかわり高等学校卒業程度認定試験合格証明書を提出してください。また、高等学校卒業後、予備校等に通われている方の推薦書については教育総務課にご相談下さい。
- ・父母または保護者の所得証明書(平成29年中の所得証明)(市民税課)

- ・連帯保証人2名分の市税完納証明書（市民税課）
※別世帯の方の証明書を取得する場合は、委任状が必要です。
- ・世帯全員の住民票の写し（「続柄」が記載されているもの）（市民生活課）

8 申込み先

〒328-8686 栃木市万町9番25号
栃木市教育委員会事務局 教育総務課 教育総務係 電話 21-2462

9 選考方法

書類により選考します。

10 採否決定の時期と通知方法

- (1) 栃木市奨学生選考委員会において決定します。
- (2) 採否の決定は9月中旬に本人に通知します。

11 奨学生の義務

- (1) 毎年度2回、在学証明書を提出すること。
- (2) 卒業時に卒業証明書等必要書類を提出すること。
- (3) 本人、保護者または連帯保証人の住所等に変更があった場合には、直ちに届出を提出すること。

12 奨学金の返還（無利子）

- (1) 返還期間 卒業後1年を経過した後、貸付期間の2倍の期間内
- (2) 返還方法 月賦、半年賦、年賦のいずれかの方法で口座振替にて返還

13 奨学金の停止等

奨学生が次に該当する場合には、奨学金の貸付を停止または廃止し、貸付金の一括返還を求める場合もあります。

- (1) 病気等のため、卒業の見込みがなくなったとき。
- (2) 学業成績または素行が著しく不良になったとき。
- (3) 奨学金の貸付が不必要になったとき。
- (4) 休学または転学の理由が適当でないとき。
- (5) その他、条例に違反し、または奨学生として適当でないとき。

この奨学金は、貸与です。卒業後返還することになります。その返還金は、後輩の奨学生への奨学金として活用される仕組みになっています。奨学金を希望する方は、応募資格、返還方法を十分理解の上、申し込んでください。

※ 詳細につきましては、下記までお問い合わせ下さい

栃木市教育委員会事務局 教育総務課 教育総務係
TEL 21-2462



奨学金に関する手続の流れ

希望の申し出

在学する学校、市役所本庁舎、総合支所、市内公民館・図書館、市ホームページ等から必要書類を入手してください。

高等学校への書類作成依頼・受取り

在学する学校に、推薦書・成績証明書等の書類の作成・発行を依頼し、受け取ってください。
市役所の市民生活課にて世帯の住民票、市民税課にて保護者の所得証明書、連帯保証人2名分の市税完納証明書の発行を依頼し、受け取ってください。

申込み

必要書類を、市役所4階 教育総務課窓口まで直接提出してください。（※郵送不可）

〆切：平成30年7月27日（金）厳守

選考・決定

3月中に本人あて、書面で結果を通知します。
採用が決定した方は、指定する期日までに誓約書等の必要書類を提出してください。

奨学金の貸付期間中（奨学生の義務）

奨学金は、初回の振込みは12月です。二回目以降は毎年6月と9月に振り込みます。毎回振込みの前に、在学証明書を提出してください。

※定められた期限までに提出がないときは、奨学金の交付が止まります。

本人、保護者または連帯保証人の住所等に変更があった場合には、直ちに届出をしてください。

卒業後

指定する期日までに必要書類を提出してください。

獎學金貸付申請書

申請年月日

年

月

日

(宛先) 栃木市教育委員会

奨学金借受住所
申請人氏名印
電話番号
保護者等兼住所
連帯保証人氏名印
奨学生との続柄()
電話番号
連帯保証人住所
氏名印
奨学生との関係()
電話番号

申請人氏名 (ふりがな)

平成 年 月 日生
(歳)

貸付期間
始期 年 月
終期 年 月

学校名 (入学志望校又は現在校)

高等学校 (高専)科 学年
大 学 (短大)学部 科 学年
専修学校 (高等・専門課程)学部 科 学年

希望する奨学金

☒ 奨学金☐ 定住促進奨学金

入学後住所 (見込み)

住居状況☐自宅☐自宅外

申請人の家族状況

氏名	続柄	年齢	勤務先 (学校名、学年)	年間収入金額

奨学金を受ける理由

その他

備考 年間収入金額は、所得証明書の合計金額を記入してください。

奨学金貸付申請書

(宛先) 栃木市教育委員会		申請年月日 30年〇月〇日			
		奨学金借受 住所 栃木市入舟町〇〇〇 申請人氏名 栃木 太郎 (印) 電話番号 保護者等兼 住所 栃木市入舟町〇〇〇 連帯保証人氏名 栃木 一郎 (印) 奨学生との続柄 (父) 電話番号 連帯保証人 住所 栃木市入舟町〇〇〇-△ 氏名 栃木 次郎 (印) 奨学生との関係 (叔父)			
※申請人は、高校、大学等に 進学・在学の生徒本人になり ます。		※ 同じ姓の場合は、 同じ印鑑を使わない でください。 シャチハタ印は使用 しないでください。			
申請人氏名 (ふりがな) とちぎ たろう 栃木 太郎		平成 〇年 〇月 〇日 生 (〇〇歳)	貸付期間 始期 30年 10月 終期 34年 3月		
学校名 (入学志望校又は現在校) 高等学校 (高専) 科 学年 〇〇〇 大 学 (短大) 〇〇学部 〇〇科 〇学年 専修学校 (高等・専門課程) 学部 科 学年					
希望する奨学金 ☒ 奨学金 ☐ 定住促進奨学金					
入学後住所 (見込み) 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇〇〇		何れかをチェック してください。			
住居状況 ☐ 自宅 ☐ 自宅外					
申請 人 の 家 族 状 況	氏 名	続 柄	年 齢	勤務先 (学校名、学年)	年 間 収 入 金 額
	栃木 一郎	父	50	〇〇〇 (株)	5,000,000
	栃木 花子	母	48	〇〇〇〇 (有)	2,00,000
	栃木 夢子	姉	21	〇〇〇大学3年	_____
	栃木 一男	弟	14	〇〇〇中学2年	_____
	奨学金を受ける理由を、詳しくお書きください。				
奨 学 金 を 受 け る 理 由		姉弟の3人兄弟で、姉は私立大学に通っており、経済的に厳しいため、少しでも親の負担を楽にできたらと思い希望しました。			
その他					

備考 年間収入金額は、所得証明書の合計金額を記入してください。

奨 学 生 推 薦 書

希望者氏名	
人物 所見	
修学 の意欲	
その他 参考 事項	
上記の者は、栃木市奨学生として適当な者と認め、推薦します。 年 月 日 学校 学校長  (宛先) 栃木市教育委員会	

※ この推薦書は封筒等に入れ密封してから、生徒にお渡しくださるようお願いいたします。